

第3回全国ファッションデザインコンテストinさばえ
2013鯖江アイデアグッズコンテスト



2013
作品集



Fashion
idea

F 第3回全国ファッションデザインコンテストinさばえ

ファッションデザインコンテストについて

鯖江市の繊維の素材を利用して、「第3回全国ファッションデザインコンテスト」を開催いたしました。
全国から広く自由な発想のデザイン提案を募集し、鯖江の生地を利用し製作までをしていただくことで、地場産業の活性化を図るとともに、若手デザイナーの登竜門となることを目指したコンテストです。
今回は全国より629点の応募があり、19点が第1次審査を通過いたしました。

- 応募締切** 平成25年7月12日
第1次審査 デザイン画審査 7月20日
最終審査日 実作審査 10月19日
場 所 鯖江市嚮陽会館(福井県鯖江市桜町2丁目7番1号) さばえものづくり博覧会
審 査 員 中野 邦廣 ■ (株)ナカノファッションオフィス代表取締役・コーディネーター
 下中 優子 ■ 布花・コサージュデザイナー
 中村 修一 ■ 鯖江市産業環境部長
 加藤 修 ■ 鯖江商工会議所専務理事
 野尻 利雄 ■ 鯖江市繊維協会理事長
- 応募状況** 全国629点 第1次審査通過作品19点
表彰式 10月19日 さばえものづくり博覧会 鯖江市繊維協会展示ブース
結 果 グランプリ ----- 副賞 30万円 / 1名
 ゴールド賞 ----- 副賞 10万円 / 1名
 シルバー賞 ----- 副賞 5万円 / 2名
 鯖江市繊維協会理事長賞 ----- 副賞 1万円 / 1名
 福井新聞社賞 ----- 副賞 1万円 / 1名
 奨 励 賞 ----- 副賞 1万円 / 13名

グランプリ	成田 祐樹	愛知県	名古屋モード学園	錯覚と実在
ゴールド賞	小西 翔	東京都	東京モード学園	Citied
シルバー賞	林 穂高	愛知県	名古屋モード学園	Junction~接合~
	加藤 妙子	愛知県	中部ファッション専門学校	恋するおとめ
鯖江市繊維協会理事長賞	大谷 あかり	大阪府	大阪モード学園	Energy
福井新聞社賞	柳 エ二	大阪府	大阪モード学園	CUBE

奨 励 賞 笠松 志勇 西村 理央 錦古里 彩加 秋田 佐和江 田中 紀恵 古川 絢香
 藤井 智子 石田 慎 齋藤 梨花 伊藤 優里 永井 孝幸 橋本 ゆかり 佐々木 貴臣

F 第3回全国ファッションデザインコンテストinさばえ 審査講評

審査委員長 中野邦廣 ((株)ナカノファッションオフィス 代表)

今回も全国から多くの応募を頂きありがとうございました。入賞された作品はいずれも力作で審査する側も懸命の作業でした、特にこのコンテストの眼目である「素材に対するデザイン、与えられた生地をそのまま使うのではなくその生地そのものにもデザイナーの意思を吹き込む」と言う事を理解し様々に工夫創作した作品が年々増えていることは嬉しい限りです、このような意識が日本の繊維産業全体の進むべき新しい道筋を示す基になると信じデザイナーの皆様と共に今後もこの方向を追求して行きたいと思います。



グランプリ



錯覚と実在

愛知県 名古屋モード学園 成田 祐樹

素材をテープ状にしたものを組み合わせて、背景の錯覚柄を作り出す。そこに実在している衿とポケット。しかし、よく見ると消えていく…錯覚に錯覚を加え、混乱させる。これは錯覚なのか、実在しているのか…

講評

一見平凡な作品に見えますが素材作りと服作りを同時並行的に進めていったその手法の斬新性は未来に光を当てたという点で見事です。なんの変哲もない無地の生地が「化学変化」を起こしたような不思議な格子柄になり、また縫製などの作りの点でも完成度が高い作品でした。

●生地提供企業●
吉村織物株式会社



ゴールド賞



Cited

東京都 東京モード学園 小西 翔

街の開発。発達していく社会。崩壊している自然をテーマにNo.16にグログランテープを使い進んでいく都市化を、追いこまれていく生き物達を筒状にして綿を入れたNo.36をバルーンアートのような感覚で成形していく。

講 評

社会的なテーマをファッションに表現するという困難な作業に真摯に取り組んだ作品です。
ひと針ひと針に込めた思い、その努力と共に確かな技術力があり将来「作品」が「商品」になる時、今の思いや技術がどう生かされるのか期待されます。

●生地提供企業●

富士経編株式会社
株式会社竹内ピロード工業
丸金繊維株式会社

Gold



シルバー賞



Junction~接合~

愛知県 名古屋モード学園 林 穂高

紙をやぶり描いていく貼り絵から着想を得て生地に熱を加えて、溶けた部分を貼り絵の感覚で1パーツ、1パーツ接合して服を構成します。

講 評

生地を熱で変質させると言う新しい注目すべき作品です、将来の素材開発に一石を投じる価値ある実験です、後は服作りに今一步の完成度を目指してください。

●生地提供企業●

田中忠株式会社
揚原織物工業株式会社

Silver



シルバー賞



恋するおとめ

愛知県 中部ファッション専門学校 加藤 妙子

シャガールの作品からインスピレーションを受け、愛をテーマにドレスをデザインしました。こまかい花のモチーフであふれそうな愛を最大に表現してみました。

講 評

若い女の子らしい「ふわっとした夢のようなもの」を素直にまた緻密にファッションに表現した作品です、テーマにあるシャガールの絵のイメージもよく出てますし時間をかけて丁寧に作り込んだ力作です、このままデザイナーとしての自分の持ち味として続けて欲しい感性です。

●生地提供企業●

ウラセ株式会社
マルイテキスタイル株式会社
大綱リボン工業株式会社

Silver



鯖江市繊維協会理事長賞



Energy

大阪府 大阪モード学園 大谷 あかり

エネルギー、それは運動する物体に存在する固有の「ちから」である。私達は常にそれと共存し合い生きてきた。そんな必要不可欠なエネルギーを、活動する体に合わせ変動するプリーツから生まれる流線で表現します。

講 評

テーマどおりに流動するエネルギーを感じる作品です、ただプリーツ手法そのものが新しさは無いので後少し手を加える事でもっと面白いモノになったと思います。

●生地提供企業●

福長織物株式会社
丸金繊維株式会社
田中忠株式会社



福井新聞社賞



CUBE

大阪府 大阪モード学園 柳 工二

人の遊びツールであるCube。その魅力を服に取り込んだ。立体感をより一層だすためCubeの直線を生かし、さらに生地との段差による立体感を表現した。

講 評

3枚重ねの生地をカットして全く異質な立体的な素材に「物理変化」させたセンスは見事です、服の作りもよく秀作でした、後はもっと「華」があればと思います。

●生地提供企業●

福長織物株式会社
丸金繊維株式会社
田中忠株式会社

奨励賞



共存

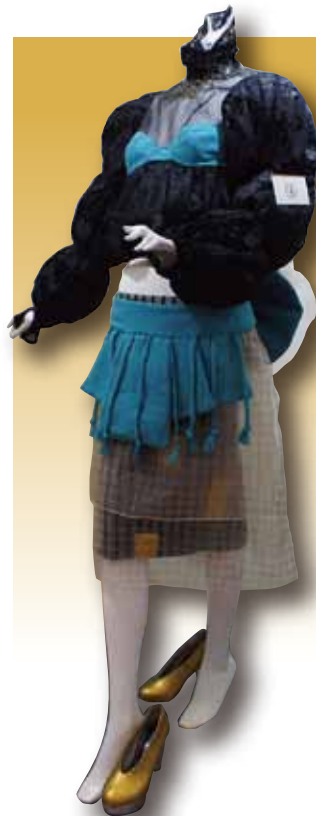
兵庫県 大阪モード学園
笠松 志勇

人体を構成する60兆の細胞。その細胞により精密な構成で、人間は存在し、細胞もまた人間により存在する。その共存する姿をデザインに落とし込んだ。生地をコード状にすることで、編むことができ、生地の可能性を広げる。

●生地提供企業●

森健機業場 マルイテキスタイル株式会社 田中忠株式会社

奨励賞



伝統を打ち破る

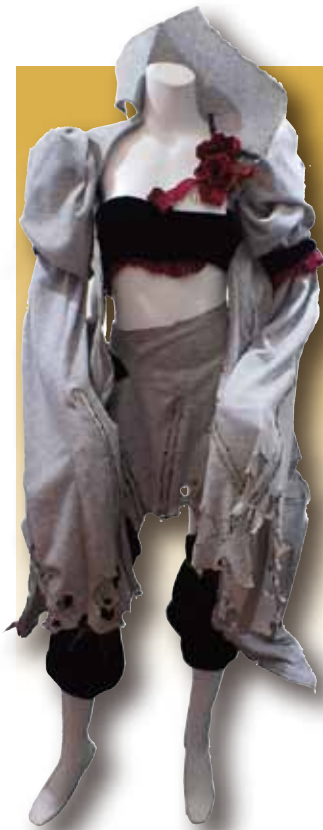
大阪府 上田女子服飾専門学校
西村 理央

日本には、古くから相撲という文化がある。男同士が土俵の上で熱い接戦を交わす。昔から女性が土俵に上がる事はタブーとされていたが、実は女相撲は存在していたのだ。そんなタブーを打ち破る女性の強さを表現。

●生地提供企業●

マルイテキスタイル株式会社 有限会社織吉 丸金繊維株式会社
株式会社竹内ビロード工業 富士経編株式会社

奨励賞



反抗

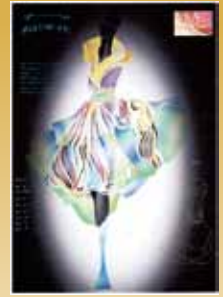
福井県 啓新高等学校
錦古里 彩加

高校の多感なこの時を傷つき、もがきながら自分らしく生きようとしているのを表現しました。少しほつれたところは、苦悩を表していて、赤のフリルは秘めた情熱を表しています。この服は今の私達の感情を込めました。

●生地提供企業●

酒伊編織株式会社 揚原織物工業株式会社

奨励賞



和洋花

兵庫県 大阪モード学園
秋田 佐和江

「和」と「洋」をイメージした中にりぼんを編んでオリジナルテキスタイルを作成し、グラデーションの美しい花をデザインに取り込みました。りぼんを編んだ帯、ワンピースは布とりぼんのプリーツを重ねます。

●生地提供企業●

福長織物株式会社 富士経編株式会社 丸金織維株式会社 マルイテキスタイル株式会社 渡辺リボン株式会社 高島リボン株式会社 大綱リボン工業有限会社

奨励賞



これでもか縞

大阪府 大阪モード学園
田中 紀恵

縞をこれでもか!!!!という程いっぱい使ったデザインです。石田縞の独特な縞や色の風合いを生かし、かつ、日本古来から愛されているたたみとの融合を表現しました。日本伝統は世界の人々に受けいらられるべき“モノ”です。

●生地提供企業●

富士経編株式会社 酒伊編織株式会社

奨励賞



Warmly・Beautifully

愛知県 中部ファッション専門学校
古川 絢香

女性がおりなす優しさ、暖かさ、包容力、滑らかさなど女性の美を、表現。様々な技法やコントラストの違う生地を使い女性の繊細さを表現しました。

●生地提供企業●

マルイテキスタイル株式会社 有限会社織吉 丸金織維株式会社 森健機業場

奨励賞



weaving sky

大阪府 大阪モード学園
藤井 智子

地震や津波により原発問題が生じ、被曝の可能性があると思われる日本。人々に「日本の空は美しい」というメッセージを今一度確認してもらえ様オリジナルパーツを用いての空の美しさを表現する。

奨励賞



珊瑚礁

奈良県 大阪モード学園
石田 慎

青い海の中に色鮮やかな魚達を集める珊瑚礁。その珊瑚礁を黄、青、グレーの3色でグラデーションに表現し、そして、フリル、プリーツの表現で珊瑚礁のゴツゴツした感じと、魚を包むやわらかな感じを表現する。

●生地提供企業●

丸金繊維株式会社 渡辺リボン株式会社 大綱リボン工業有限公司 酒伊繊維株式会社

●生地提供企業●

丸金繊維株式会社 ウラセ株式会社

奨励賞



Honey bee

福井県 啓新高等学校
齋藤 梨花

蜜蜂をモチーフに可愛らしさを表現しました。顔布は蜜蜂の瞳の色を表現し、そでは蜂蜜、スカートのフリルは色を2色使うことで巣をイメージしました。

奨励賞



妖刀村正

愛知県 名古屋モード学園
伊藤 優里

村正とは、室町時代に伊勢国桑名で始まった刀工の名で、その一派が打った作品の銘。神がかり的な不思議な事象を起こす、何らかの神通力が宿った刀をイメージし、刀の持つ力強さと妖しさ、相対する要素を落とし込んだ。

●生地提供企業●

丸金繊維株式会社 揚原織物工業株式会社 富士経編株式会社
マルイテキスタイル株式会社 森健機業場

●生地提供企業●

丸金繊維株式会社

奨励賞



越前和紙

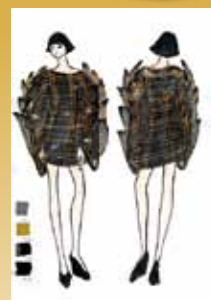
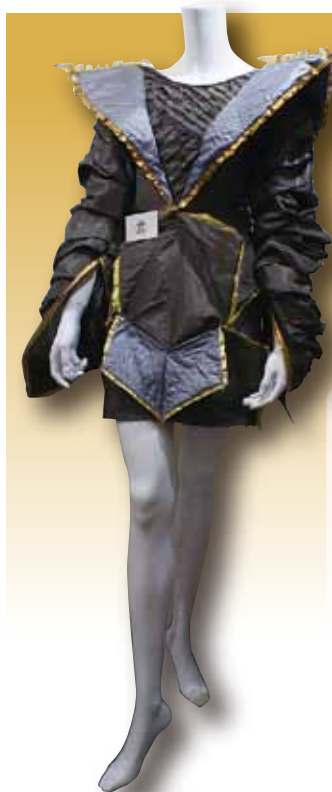
愛知県 名古屋モード学園
永井 孝幸

日本に伝わる和紙。中でも越前和紙には1500年もの歴史があります。その伝統工芸を洋服で表現します。リボンを重ねて和紙の質感を、カットワークとファゴニングを使い、落水の技法を表現しています。

●生地提供企業●

渡辺リボン株式会社 大綱リボン工業有限会社

奨励賞



保護

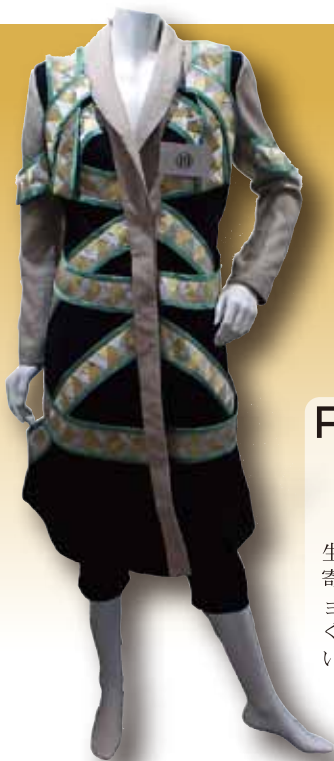
福井県 仁愛女子短期大学
橋本 ゆかり

弱い自分をアーマーのような丈夫なよろいのイメージで考えた服で表現しました。服に縫い付けられた黄色の線は、外からのバリアをイメージしました。「強い服」によって、自分を保護するというものです。

●生地提供企業●

丸金繊維株式会社 田中忠株式会社 渡辺リボン株式会社

奨励賞



Parasite

大阪府 大阪モード学園
佐々木 貴臣

生き物の体内又は体表面に寄生し共存する。ファッションもまた人と共存していく。この2つを融合した新しいモードスタイル。

●生地提供企業●

マルイテキスタイル株式会社 吉村織物株式会社 丸金繊維株式会社
富士経編株式会社 渡辺リボン株式会社



■ 2013鯖江アイデアグッズコンテスト

鯖江アイデアグッズコンテストについて

鯖江市繊維協会では、鯖江の繊維振興と利用促進のため、全国から広く繊維製品のアイデアを募集し「2013鯖江アイデアグッズコンテスト」を開催いたしました。

○繊維を使った作品で、こんなものあったらいいな、欲しいなというアイデアグッズ。○今までにない発想による繊維製品。○石田縞を効果的に使ったグッズ。○製作化は難しくても、斬新なアイデアであるもの。○オリジナリティーあふれた、未発表作品であること。

今年も気軽に応募できるように「デザイン画」のみの応募もあわせて受け付けました。アイデアはあるけれども実際に作品を作ることができない方や、現在では作ることができないような作品のアイデアなども気軽に応募できるようにし、全国からデザイン画90点、作品10点の応募をいただきました。

応募締切 2013年9月30日
最終審査日 10月19日
場 所 鯖江市嚮陽会館(福井県鯖江市桜町2丁目7番1号) さばえものづくり博覧会
審 査 員 荒井幸千代 ■前仁愛短期大学教授
 野尻 利雄 ■鯖江市繊維協会理事長

表彰式 10月19日 さばえものづくり博覧会
結 果

●グランプリ	1名
●準グランプリ	1名
●アイデア賞 (デザイン画のみ)	1名
●石田縞賞	1名
●福井新聞社賞	1名
●佳 作	4名



■ 総 評

審査委員長 荒井幸千代

何気ない毎日の生活の中で、工夫して物を使ったり、便利な物に造り替えたりすることはあるでしょうか？少しのひらめきで、独自のセンスと個性的な生活に磨きがかかり、発想力と冒険心が備わればより魅力的な人と印象付けることができるかもしれません。しかし今回のアイデアグッズコンテスト入賞作品から、個人にとどまらず造り手の先に大切な人が見えました。相手を思いやり共に生きる強い想いを感じました。このところが沢山集まり想いが形になっていけば世の中はどれほど優しくなるでしょう。そんなところ温まるコンテストでした。

■ 審査基準

- ファッション性があり、発想力高く面白いアイデアで便利であること。
- 今すぐ使ってみたい・作ってみたいという意欲をかきたてるものであること。
- 身近な素材・手軽な材料で誰にでも気軽に作れそうな品であること。
- 老若男女時代を越えて永く愛される品と期待がもてること。
- 作品をみているだけで笑顔になれること。





グランプリ



親子で作ったのれん

福井市 高比良泰子

幸せを呼び込む鈴の音が心地よく聴こえるようにアレンジしました。音が鳴れば誰かが来たサイン。目隠しののれんではなく、表情がしっかり確認できる良さも兼ねています。普段よりたくさんの会話がきこえてきそうです。

講評

何でもメールで過ごしてしまう便利な世情。家庭内でも会話が少なくなってしまうはいませんか？

この作品の鈴の音が家族の存在を気付かせる道具となり触れ合う場を持たせるきっかけづくりになると感じ、グランプリに選びました。笑顔が飛び交う一家団欒がみえそうです。

準グランプリ



防災親子バック

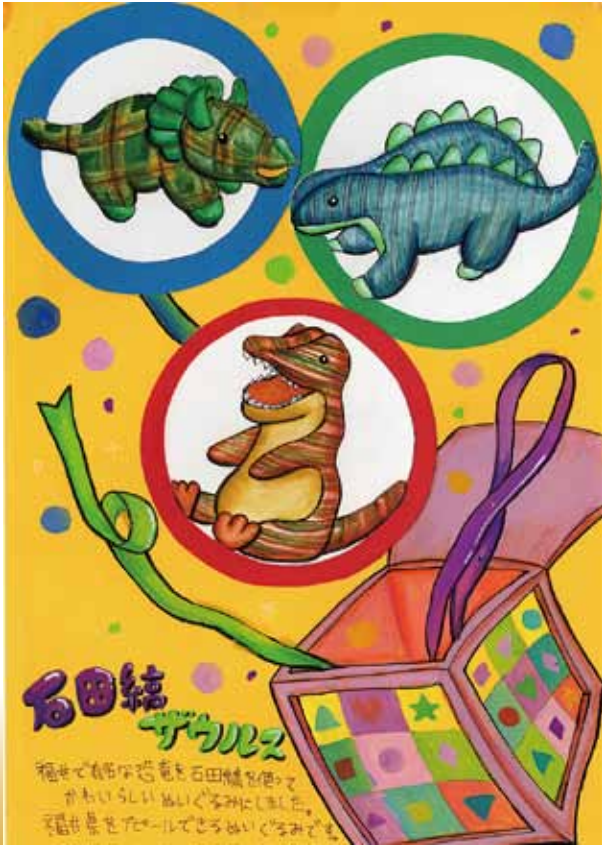
福井市 谷口礼子

必要に応じてリュックとしてショルダーとして、用途に合わせて変化するバック。中は防災袋など種類別に分けられ災害時に必要なものがすぐに取り出せる便利さも備えられています。自分専用のバックができます。

講評

自然災害が相次ぐ中、状況に応じて便利に使える数々の収納袋や用途に合わせてアレンジできる点に感じました。どのような境遇であっても自分専用の物であれば、落ち着いて心細い避難時も備えは万全だと安心でき、大切な命を守れそうです。是非実用化したいものです。





アイデア賞



石田縞ザウルス

兵庫県 岡美帆

福井で有名な恐竜を石田縞を使ってかわいらしいぬいぐるみにしました。年齢性別問わず、かわいがってもらえるデザインなので、福井県をたくさんの人にアピールできるグッズです。

講評

画をみているだけで形にしてみたいと意欲の湧く作品です。石田縞の特徴を生かした生地使いできっと福井アピールに役買ってくれそうです。ゆるキャラ確定まちがいなしですね、早速良いネーミングを考えなくては…。



石田縞賞



石田縞の変形バック

坂井市 漆崎ゆき子

2種類の石田縞で「こぶりな変形のバック」を作りました。未使用の石田縞を前に「これが石田縞です」と皆さまにお見せしたくて。

講評

昨年に続く受賞です。今回は石田縞をうまく表現できていると思います。この可愛い作品をたくさん作って選ぶときにワクワクしたいものです。



福井新聞社賞

マイ・ポスト・ランチョンマット

福井市 佐々木信子

自分の指定の場所で。マイ・ポスト・ランチョンマットが留守中の郵便物でおかえりと迎えてくれ、ホッと一息つける時間です。

講 評

郵便物や伝言メモが必ず集う食卓にあると紛失することや伝わらなかったことはありませんね。着眼点は素晴らしいです。自分専用にキャラクターの表情をアレンジするともひとつですが、是非とも鯖江のキャラクターで食卓を更に賑やかにしてもらいたいものです。



佳 作

涼しく農作業、麦帽子

鯖江市 塔尾富美子

麦わら帽子のツバに付いている布の中に小さい保冷剤を3つ入れます。後頭部のポケットにも保冷剤を入れます。農作業が快適に出来ます。

講 評

保冷剤が軽ければ重労働の農作業にも快適に使えるかもしれません。アイデアは面白く実用的か瞬時に自分の作業スタイルを想像しました。



佳作



自己管理メモ入れとコーディネート小物入れ

鯖江市 和田恵子

思いついた時にメモに書いて袋に入れる。買物、掃除、電話をする、外出予定なんでもOK。財布の置忘れ防止。外出時のコーディネートは楽しく。スカーフ、アクセサリ、ハンカチ等も洋服に合わせて用意しておきたい。

講評

物忘れ防止に最適でしまう場所が決まっていることが一番の利点でしょうか。ファッションアイテムのひとつとして今度使ってみようと思います。



佳作



お泊りセット

鯖江市 赤松敏子

旅行に行った時に部屋に入って泊まる際に必要なものを自分の枕元に置いておくと便利です。急に旅に出掛ける時も、このセットに詰めておけば、忘れ物もないのです。まとめて、この花柄のザックにつめておく。

講評

旅行荷物は多く用意も大変。あらかじめ必要なものがセットされている袋があれば手際よく準備できますね。今は男性も携帯していくものが多いそうです。老若男女幅広い層の方に使えそうです。

佳作



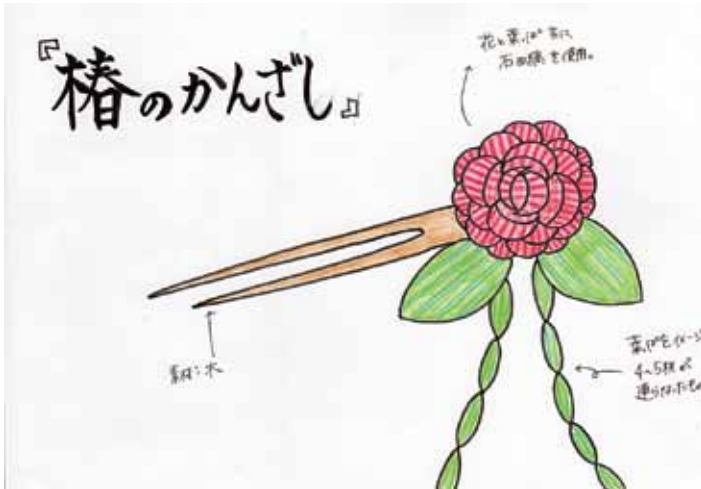
椿のかんざし

新潟市 坪内美友

石田縞を調べた時にパッと和服に合うものというイメージがでてきて、かんざしにしようと思いました。椿花を石田縞で作ったらいいと思えました。着物に合うかんざしを提案します。

講評

生地の特徴を生かしアクセサリーに使用した石田縞。どのようなコーディネートで楽しみましょうか。



応募作品



思い出創り

石川県 並木恵子

ずっとダンスの中で眠っていた着物・羽織を身近な実用品に姿を変えてみました。普段から身につけることによって愛着も深めて、将来に残すということに着眼して製作しました



緊急時に持ち出したい物

鯖江市 和田恵子

災害時に友人が年金手帳や預金通帳を持ち出せる様に用意しておきたい。と言ったのを聞いて私も準備しておきたい、と思い作りました。袋の底をファスナーを用いて開閉できる様にしたので袋の収納品が確認できて便利。



Fi 協賛企業（順不同）

福長織物株式会社 マルイテキスタイル株式会社 田中忠株式会社

吉村織物株式会社 有限会社織吉 株式会社竹内ビロード工業

揚原織物工業株式会社 丸金繊維株式会社 富士経編株式会社

酒伊編織株式会社 ウラセ株式会社 森健機業場 大綱リボン工業有限会社

高島リボン株式会社 渡辺リボン株式会社

Fi 後援／福井新聞社

主催：協同組合 鯖江市繊維協会

〒916-0004 福井県鯖江市糺町32-1-1
TEL.0778-52-1880 FAX.0778-52-9880

<http://s-senkyo.com/>